

科目名	英語演習 English Practice	科目コード	40380
-----	--------------------------	-------	-------

学科名・学年	全学科・4年（プログラム1年）
担当教員	M4, Mb4: 河田重雄, EE4, Ci4: 高橋智恵・土田泰子, EC4: 遠藤修宏・土田泰子
区分・単位数	必修・2単位
開講時期・時間数	通年, 60時間【内訳：講義56, その他4】
教科書	光富省吾他, <i>My First TOEIC Test</i> (朝日出版社), 2009
補助教材	『新 TOEIC テスト書き込みドリル・文法編』(桐原書店), 2007 『読んで覚える英単語 発展編』(Longman)
参考書	文法書, 英和辞典

### 【A. 科目の概要と関連性】

この授業では、TOEIC テストに向け、補助教材も併用しながら、より一層の英語力の向上を目標とする。校内一斉試験時（1月）には、全員が TOEIC-IP テストを受験する。TOEIC 試験の技能を習得するだけでなく、実践的かつ教養的な英語運用能力を高める。

○関連する科目：オーラル・コミュニケーション, 英語 I, 英語 II, 英語 A, B, C,  
英語特講 A, B

### 【B. 到達目標と学習・教育目標との対応】

この科目は長岡高専の学習・教育目標の(B)と主体的に関わる。

この科目の到達目標と、成績評価上の重み付け、各到達目標と長岡高専の学習・教育目標との関連を以下の表に示す。

到達目標	評価の重み	学習・教育目標との関連
①状況や物事の描写、簡単な日常会話、場内のアナウンスなどを聞き取ることができる。	35%	(b3)
②英文の文法・語彙の適切な用法を理解することができる。	35%	(b3)
③様々なジャンルの英文から必要な情報を読み取ることができる。	30%	(b3)

### 【C. 履修上の注意】

授業準備に時間を惜しまず、多くの事を学びとる姿勢で授業に臨むこと。英和辞典は常に携帯し、授業中でも使用できるようにしておくこと。受講者の理解度により、進度が変更になる場合がある。

### 【D. 評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。60点以上を合格とする。

- 定期試験（70%）【内訳：前期末 20, 後期中間(TOEIC-IP)20, 学年末 30】
- その他の小テスト（20%）【内訳：各担当が実施する小テストや、それに準ずるもの等】
- その他（10%）【内訳：提出物, 授業態度や, 課題へ取り組み方とその姿勢等】

## 【E. 授業計画・内容】

### ● 前期

回	内容	備考
1	Introduction & Guidance: TOEIC Test について	
2	MT: Unit 1、書き込みドリル Day 1	英単語 Level 5
3	MT: Unit 2	
4	書き込みドリル Day 2、書き込みドリル Day 3	
5	MT: Unit 3、書き込みドリル Day 4	
6	MT: Unit 4	
7	書き込みドリル Day 5、書き込みドリル Day 6	
8	MT: Unit 5、書き込みドリル Day 7	英単語 Level 6
9	MT: Unit 6	
10	書き込みドリル Day 8、書き込みドリル Day 9	
11	Unit 7、書き込みドリル Day 10	
12	Unit 8	
13	書き込みドリル Day 11、書き込みドリル Day 12	
14	Review	
—	前期末試験	試験時間：50分
15	試験解説と発展授業 Spread 2 Lesson 7~8 (夏休み課題)	

### ● 後期

回	内容	備考
1	TOEIC 模擬テスト	
2	Unit 9、書き込みドリル Day 13	英単語 Level 1
3	Unit 10	
4	書き込みドリル Day 14、書き込みドリル Day 15	英単語 Level 2
5	Unit 11、書き込みドリル Day 16	
6	Unit 12	英単語 Level 3
7	書き込みドリル Day 17、書き込みドリル Day 18	
8	Unit 13	英単語 Level 4
9	TOEIC 演習 (1)	
10	TOEIC 演習 (2)	
11	後期中間試験 (TOEIC-IP テスト英語Ⅲ履修者全員受験)	英単語 Level 5
12	Unit 14	
13	書き込みドリル Day 19、書き込みドリル Day 20	英単語 Level 6
14	Review	
—	後期末試験	試験時間：50分
15	試験解説と発展授業	